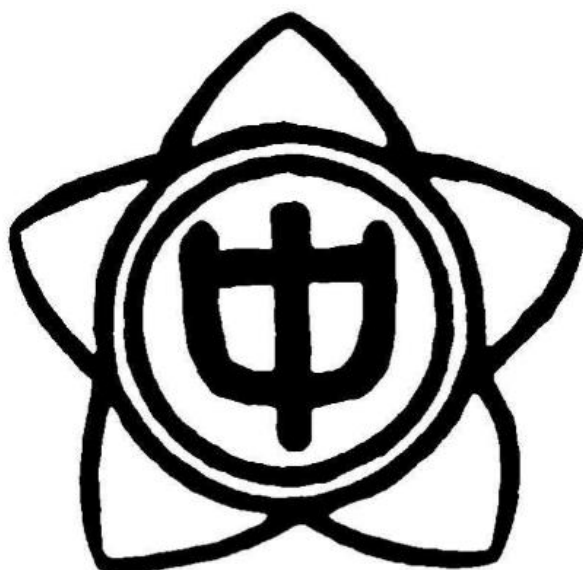


令和8年度

各教科の評価項目・評価材料



江東区立第二大島中学校

目次

(1)	国語	1 ~ 3
(2)	社会	3 ~ 6
(3)	数学	7 ~ 9
(4)	理科	10 ~ 12
(5)	音楽	13 ~ 15
(6)	美術	16 ~ 18
(7)	保健体育	19 ~ 21
(8)	技術	22 ~ 24
(9)	家庭	25 ~ 27
(10)	英語	28 ~ 30



Ⅰ 各教科の評価規準

(1) 国語科

Ⅰ 学年【菅谷・白川】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <p>① 単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めること。</p> <p>(2) 情報の扱い方に関する事項</p> <p>① 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する事項</p> <p>① 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・漢字小テスト</p> <p>・授業プリント</p> <p>・書写作品</p>
思考・判断・表現	<p>A 話すこと・聞くこと</p> <p>① 自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えること。</p> <p>② 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること。等</p> <p>B 書くこと</p> <p>① 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。等</p> <p>② 読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。等</p> <p>C 読むこと</p> <p>① 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えること。</p> <p>② 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすること。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・話す聞く活動</p> <p>・授業プリント</p> <p>・聞き取りテスト</p> <p>・創作作品（俳句、詩、感想文等）</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>① 人の話を聴いたり、発言や発表をしたり、書いたり、読んだりする等、授業中の諸活動に主体的に取り組むと共に、指示された課題に意欲的に取り組む等、自らの国語力を向上させようとする主体的な態度。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業プリント</p> <p>・暗唱テスト</p> <p>・宿題提出状況</p>

2学年【武藤・菅谷・白川】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <p>① 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。</p> <p>(2) 情報の扱い方に関する事項</p> <p>① 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する事項</p> <p>① 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ること。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業プリント</p> <p>・書写作品</p> <p>・小テスト</p>
思考・判断・表現	<p>A 話すこと・聞くこと</p> <p>① 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫すること。</p> <p>② 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。等</p> <p>B 書くこと</p> <p>① 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。等</p> <p>② 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えること。等</p> <p>C 読むこと</p> <p>① 目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈すること。</p> <p>② 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・話す聞く活動</p> <p>・授業プリント</p> <p>・聞き取りテスト</p> <p>・創作作品（俳句、詩、感想文等）</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>① 人の話を聴いたり、発言や発表をしたり、書いたり、読んだりする等、授業中の諸活動に主体的に取り組むと共に、指示された課題に意欲的に取り組む等、自らの国語力を向上させようとする主体的な態度。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業プリント</p> <p>・暗唱テスト</p> <p>・宿題提出状況</p>

3学年【武藤】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <p>① 話や文章の種類とその特徴について理解を深めること。</p> <p>(2) 情報の扱い方に関する事項</p> <p>① 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する事項</p> <p>① 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業プリント</p> <p>・書写作品</p> <p>・小テスト</p>
思考・判断・表現	<p>A 話すこと・聞くこと</p> <p>① 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。</p> <p>② 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。等</p> <p>B 書くこと</p> <p>① 目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすること。等</p> <p>② 目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えること。等</p> <p>C 読むこと</p> <p>① 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。</p> <p>② 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・話す聞く活動</p> <p>・授業プリント</p> <p>・聞き取りテスト</p> <p>・創作作品（俳句、詩、感想文等）</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>① 人の話を聴いたり、発言や発表をしたり、書いたり、読んだりする等、授業中の諸活動に主体的に取り組むと共に、指示された課題に意欲的に取り組む等、自らの国語力を向上させようとする主体的な態度。等</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業プリント</p> <p>・暗唱テスト</p> <p>・宿題提出状況</p>

(2) 社会科

Ⅰ 学年【 佐々木 ・ 吉田 】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめている。</p> <p><地理的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の地域構成・日本の地域構成・世界の人々の生活と環境 ・世界の諸地域 <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史のとらえ方・調べ方・原始・古代の日本と世界 ・中世の日本と世界・近世の日本と世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト等
思考・判断・表現	<p>社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的、多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><地理的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の地域構成・日本の地域構成・世界の人々の生活と環境 ・世界の諸地域 <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史のとらえ方・調べ方・原始・古代の日本と世界 ・中世の日本と世界・近世の日本と世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ノート・プリント等 ・課題(レポート等)
主体的に学習に取り組む態度	<p>社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。</p> <p><地理的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の地域構成・日本の地域構成・世界の人々の生活と環境 ・世界の諸地域 <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史のとらえ方・調べ方・原始・古代の日本と世界 ・中世の日本と世界・近世の日本と世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート ・課題(ノート・ワークの提出等)

2学年【 加藤 】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめている。</p> <p><地理的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の特色と地域区分・日本の諸地域・地域のあり方 <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中世の日本と世界 ・近世の日本と世界 ・日本の近代化と国際社会 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト等
思考・判断・表現	<p>社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的、多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><地理的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の特色と地域区分・日本の諸地域・地域のあり方 <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中世の日本と世界 ・近世の日本と世界 ・日本の近代化と国際社会 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・課題(レポート等)
主体的に学習に取り組む態度	<p>社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。</p> <p><地理的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の特色と地域区分・日本の諸地域・地域のあり方 <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中世の日本と世界 ・近世の日本と世界 ・日本の近代化と国際社会 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート ・課題(ワークの提出等)

3学年【新妻・吉田】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめている。</p> <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の近代化と国際社会 ・二度の世界大戦と日本 ・現代の日本と世界 <p><公民的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会と私たち ・個人の尊重と日本国憲法 ・現代の民主政治と社会 ・私たちの暮らしと経済 ・地球社会と私たち 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト等
思考・判断・表現	<p>社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的、多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の近代化と国際社会 ・二度の世界大戦と日本 ・現代の日本と世界 <p><公民的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会と私たち ・個人の尊重と日本国憲法 ・現代の民主政治と社会 ・私たちの暮らしと経済 ・地球社会と私たち 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・課題(レポート等) ・ノートのまとめ ・歴史振り返りシート
主体的に学習に取り組む態度	<p>社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。</p> <p><歴史的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の近代化と国際社会 ・二度の世界大戦と日本 ・現代の日本と世界 <p><公民的分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会と私たち ・個人の尊重と日本国憲法 ・現代の民主政治と社会 ・私たちの暮らしと経済 ・地球社会と私たち 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題(歴史ワーク, 公民ワークの提出、ノートの提出、歴史プリントの提出、税の作文、人権の作文) ・一問一答テスト

(3) 数学科

習熟度別少人数

I 学年【岩瀬・浜島・飯田・大平】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</p> <p>事象を数学化したり、数学的に解釈したり数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>①「数と式」…算数から数学へ、正負の数、文字と式、方程式</p> <p>②「図形」…平面図形、空間図形</p> <p>③「関数」…比例と反比例</p> <p>④「データの活用」…データの分析と活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・授業プリント
思考・判断・表現	<p>数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。</p> <p>①「数と式」…算数から数学へ、正負の数、文字と式、方程式</p> <p>②「図形」…平面図形、空間図形</p> <p>③「関数」…比例と反比例</p> <p>④「データの活用」…データの分析と活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・授業プリント
主体的に学習に取り組む態度	<p>数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。</p> <p>①「数と式」…算数から数学へ、正負の数、文字と式、方程式</p> <p>②「図形」…平面図形、空間図形</p> <p>③「関数」…比例と反比例</p> <p>④「データの活用」…データの分析と活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・授業プリント ・ワークブック ・ミライシード

2学年【飯田・浜島・大平】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</p> <p>事象を数学化したり、数学的に解釈したり数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>①「数と式」…式の計算, 連立方程式 ②「図形」…平行と合同, 三角形と四角形 ③「関数」…一次関数 ④「データの活用」…確率, データの比較</p>	<p>・定期考査 ・単元テスト</p>
思考・判断・表現	<p>数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。</p> <p>①「数と式」…式の計算, 連立方程式 ②「図形」…平行と合同, 三角形と四角形 ③「関数」…一次関数 ④「データの活用」…確率, データの比較</p>	<p>・定期考査 ・授業ノート ・単元テスト</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。</p> <p>①「数と式」…式の計算, 連立方程式 ②「図形」…平行と合同, 三角形と四角形 ③「関数」…一次関数 ④「データの活用」…確率, データの比較</p>	<p>・定期考査 ・単元テスト ・授業ノート ・ワークブック</p>

3学年【 浜島・岩瀬・飯田・大平 】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</p> <p>事象を数学化したり、数学的に解釈したり数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>①「数と式」 …多項式, 平方根, 二次方程式 ②「図形」 …相似な図形, 円, 三平方の定理 ③「関数」 …関数$y=ax^2$ ④「データの活用」…標本調査</p>	<p>・定期考査 ・小テスト</p>
思考・判断・表現	<p>数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。</p> <p>①「数と式」 …多項式, 平方根, 二次方程式 ②「図形」 …相似な図形, 円, 三平方の定理 ③「関数」 …関数$y=ax^2$ ④「データの活用」…標本調査</p>	<p>・定期考査 ・小テスト ・授業ノート ・学習プリント</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。</p> <p>①「数と式」 …多項式, 平方根, 二次方程式 ②「図形」 …相似な図形, 円, 三平方の定理 ③「関数」 …関数$y=ax^2$ ④「データの活用」…標本調査</p>	<p>・定期考査 ・小テスト ・学習プリント ・授業ノート ・ワークブック</p>

(4) 理科

I 学年【織田】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>①身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>②身の回りの物質の性質や変化に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>③いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>④大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト
思考・判断・表現	<p>①身近な物理現象について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きの規則性や関係性を見いだして表現すること。</p> <p>②身の回りの物質について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現すること。</p> <p>③身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現すること。</p> <p>④大地の成り立ちと変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして表現すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・スライド発表 ・実験プリント
主体的に学習に取り組む態度	<p>①物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。</p> <p>②生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物 ・スライド発表 ・実験プリント ・小テスト

2学年【梅沢・三村】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>①電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>②化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>③生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>④気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p>	<p>・定期テスト</p> <p>・授業プリント</p> <p>・小テスト</p>
思考・判断・表現	<p>①電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現すること。</p> <p>②化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現すること。</p> <p>③身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現すること。</p> <p>④気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現すること。</p>	<p>・定期テスト</p> <p>・授業プリント</p> <p>・課題レポート</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>①物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。</p> <p>②生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。</p>	<p>・ノートチェック</p> <p>・提出物</p> <p>・課題レポート</p>

3学年【梅沢・鳥飼】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>①物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>②化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>③日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>④生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>⑤身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>⑥日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、自然環境を調べる観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p>	<p>・定期テスト</p> <p>・実験プリント</p> <p>・小テスト</p>
思考・判断・表現	<p>①運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。</p> <p>②化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。</p> <p>③日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断すること。</p> <p>④生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。</p> <p>⑤地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。</p> <p>⑥身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断すること。</p>	<p>・定期テスト</p> <p>・実験プリント</p> <p>・課題レポート</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>①物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。</p> <p>②生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。</p>	<p>・ノートチェック</p> <p>・提出物</p> <p>・課題レポート</p> <p>・小テスト</p>

(5) 音楽科

Ⅰ 学年【 松浦 】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>(1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。</p> <p>〈歌唱表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能。 ・全体の響きや各声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能。 <p>〈器楽表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能 ・全体の響きや各声部を聴きながら他者と合わせて演奏する技能。 <p>〈創作表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能。 <p>〈鑑賞〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造の関わりを理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりを理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱)(器楽) <p>〈観察及び実技テスト〉</p>
思考・判断・表現	<p>(1) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができている。</p> <p>〈表現〉(歌唱・器楽・創作)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫することができる。 <p>〈鑑賞〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱)(器楽) <p>〈観察及び実技テスト〉</p> <p>(主に振り返りや作品評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中の作品提出 ・グループ活動
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力などを身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークチェック ・実技演奏(歌唱)(器楽) <p>〈観察及び実技テスト〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動記録(合唱)(鑑賞) ・振り返りシート ・パート練習活動(歌唱)

2学年【松浦】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>(1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。</p> <p>〈歌唱表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能。 ・全体の響きや各声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能。 <p>〈器楽表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能 ・全体の響きや各声部を聴きながら他者と合わせて演奏する技能。 <p>〈創作表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能。 <p>〈鑑賞〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造の関わりを理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりを理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱)(器楽) ・創作作品
思考・判断・表現	<p>(1) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を表現しながらよさや美しさを味わって聴くことができる。</p> <p>〈表現〉(歌唱・器楽・創作)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい(創作はまとまりのある)表現を創意工夫することができる。 <p>〈鑑賞活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱)(器楽) 〈観察及び実技テスト〉 ・ノートチェック (主に振り返りや作品評価) ・グループ活動
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力などを身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 ・粘り強い取組を行う中で、協働的に音楽活動の楽しさを体験し、音楽に親しみながら自らの学習を調節しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(器楽) 〈観察及び実技テスト〉 ・活動記録(合唱)(鑑賞) ・振り返りシート ・パート練習活動(歌唱) ・ワーク・教科書チェック

3学年【松浦】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>(1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。</p> <p>〈歌唱表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能。 ・全体の響きや各声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能。 <p>〈器楽表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能 ・全体の響きや各声部を聴きながら他者と合わせて演奏する技能。 <p>〈創作表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能。 <p>〈鑑賞〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造の関わりを理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりを理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱) ・創作作品 <p>〈観察及び実技テスト〉</p>
思考・判断・表現	<p>(1) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を表現しながらよさや美しさを味わって聴くことができる。</p> <p>〈表現〉(歌唱・器楽・創作)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい(創作はまとまりのある)表現を創意工夫することができる。 <p>〈鑑賞活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱)(器楽) <p>〈観察及び実技テスト〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークチェック <p>(主に振り返りや作品評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や相互評価 ・グループ活動
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力などを身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 ・粘り強い取組を行う中で、協働的に音楽活動の楽しさを体験し、音楽に親しみながら自らの学習を調節しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技演奏(歌唱)(器楽) <p>〈観察及び実技テスト〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動記録(合唱)(鑑賞) ・パート練習活動(歌唱) ・振り返りシート ・ワーク・教科書チェック

(6) 美術科

Ⅰ 学年【川村】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	モノトーンマジック(抽象表現デザイン)、仮面、色の学習、等角投影 平面構成の制作・活動を通して ・美術の知識・技能を学び、それを生かしながら活動することができる。 ・材料や用具の特性を理解し、意図に応じた技法を工夫し表現することができる。	授業中の活動 作品添削指導 作品評価 定期考査
思考・判断・表現	モノトーンマジック(抽象表現デザイン)、仮面、色の学習、等角投影 平面構成の制作・活動を通して ・見たり感じたりしたことから主題を生み出し、構成を工夫し、構想を練っている。 ・対象の美しさを感じ取り、独創的な発想で作品を制作することができる。 ・アイデアスケッチを基に構想を練ることができる。	授業中の活動 作品添削指導 作品評価
主体的に学習に取り組む態度	モノトーンマジック(抽象表現デザイン)、仮面、色の学習、等角投影 平面構成の制作・活動を通して ・授業に意欲的に取り組み、創意工夫をする前向きな姿勢を持ち最後まで努力することができる。 ・丁寧に制作し、美しい作品に仕上げることができる。 ・自分の作品や友達の作品のよさや美しさを味わうことができる。 ・集団授業であることを自覚し、安全に配慮することができる。	授業中の活動 忘れ物点検 提出物点検 制作過程の見取り

2学年【川村】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>アートの後のART(コラージュ絵画)、木彫練習、木彫帽子掛け、墨彩 画の制作活動を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の知識・技能を学び、それを生かしながら活動することができる。 ・材料や用具の特性を理解し、意図に応じた技法を工夫し表現することができる。 	<p>授業中の活動 作品添削指導 作品評価 定期考査</p>
思考・判断・表現	<p>アートの後のART(コラージュ絵画)、木彫練習、木彫帽子掛け、墨彩 画の制作活動を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見たり感じたりしたことから主題を生み出し、構成を工夫し、構想を練っている。 ・対象の美しさを感じ取り、独創的な発想で作品を制作することができる。 ・アイデアスケッチを基に構想を練ることができる。 	<p>授業中の活動 作品添削指導 作品評価</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>アートの後のART(コラージュ絵画)、木彫練習、木彫帽子掛け、墨彩 画の制作活動を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に意欲的に取り組み、創意工夫をする前向きな姿勢を持ち最後まで努力することができる。 ・丁寧に制作し、美しい作品に仕上げることができる。 ・自分の作品や友達の作品のよさや美しさを味わうことができる。 ・集団授業であることを自覚し、安全に配慮することができる。 	<p>授業中の活動 忘れ物点検 提出物点検 制作過程の見取り</p>

3学年【川村】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>願いよかなえ絵馬(イラスト作品)、日本美術・世界文化遺産の学習、修学旅行テーマのスクラッチアート作品、色紙作品の制作・活動を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の知識・技能を学び、それを生かしながら活動することができる。 ・材料や用具の特性を理解し、意図に応じた技法を工夫し表現することができる。 	<p>授業中の活動 作品添削指導 作品評価 定期考査</p>
思考・判断・表現	<p>願いよかなえ絵馬(イラスト作品)、日本美術・世界文化遺産の学習、修学旅行テーマのスクラッチアート作品、色紙作品の制作・活動を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見たり感じたりしたことから主題を生み出し、構成を工夫し、構想を練っている。 ・対象の美しさを感じ取り、独創的な発想で作品を制作することができる。 ・アイデアスケッチを基に構想を練ることができる。 	<p>授業中の活動 作品添削指導 作品評価</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>願いよかなえ絵馬(イラスト作品)、日本美術・世界文化遺産の学習、修学旅行テーマのスクラッチアート作品、色紙作品の制作・活動を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に意欲的に取り組み、創意工夫をする前向きな姿勢を持ち最後まで努力することができる。 ・丁寧に制作し、美しい作品に仕上げることができる。 ・自分の作品や友達の作品のよさや美しさを味わうことができる。 ・集団授業であることを自覚し、安全に配慮することができる。 	<p>授業中の活動 忘れ物点検 提出物点検 制作過程の見取り</p>

(7) 保健体育科

Ⅰ 学年【足立・瀬田】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>【保健・体育理論分野】運動やスポーツが多様であることについて理解できる。個人生活における健康・安全について理解できる。</p> <p>【体育分野】記録の向上や競争の楽しさや喜び、勝敗を競う楽しさや喜び、技ができる楽しさや喜びを味わい、各種目の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解できる。</p> <p>《体づくり》体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付ける。</p> <p>《陸上競技》短距離走・リレーで、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせられる。長距離走で、ペースを守り一定の距離を走れる。</p> <p>《球技》基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開できる。ゴール型の種目では、基本的なボール操作と空間に走り込むなどの動きによって簡易なゲームでの攻防ができる。ネット型の種目では、ボールの基本的な操作と定位置に戻るなどの動きによって簡易な攻防ができる。ベースボール型の種目では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防ができる。</p> <p>《水泳》泳法が身に付けられる。</p> <p>《武道》基本動作や基本となる技が身につけられる。</p>	定期考査、学習カード、学習ノート、ワークシート、技能(スキル)テスト・記録会、発表会等
思考・判断・表現	<p>【保健・体育理論分野】運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えられる。健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養える。</p> <p>【体育分野】攻防の仕方や、それぞれの種目における技能に関する自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられる。</p>	授業観察、学習カード、学習ノート、ワークシート、定期考査等
主体的に学習に取り組む態度	<p>【保健・体育理論分野】学習に積極的に取り組める。生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養える。</p> <p>【体育分野】自主的、積極的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとする、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保できる。</p>	授業観察、学習カード、学習ノート、ワークシート等

2学年【足立・瀬田】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>【保健・体育理論分野】運動やスポーツの効果と学び方について理解できる。個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能が身に付けられる。</p> <p>【体育分野】記録の向上や競争の楽しさや喜び、勝敗を競う楽しさや喜び、技ができる楽しさや喜びを味わい、各種目の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解できる。</p> <p>《体づくり》体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付ける。</p> <p>《陸上競技》短距離走・リレーで、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせられる。長距離走で、ペースを守り一定の距離を走れる。</p> <p>《球技》習得した技能や仲間と連携した動きでゲームを展開できる。ゴール型の種目では、習得したボール操作と空間に走り込むなどの動きによって高度なゲームでの攻防ができる。ネット型の種目では、習得したボールの操作と定位置に戻るなどの動きによって高度な攻防ができる。ベースボール型の種目では、習得したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防ができる。</p> <p>《水泳》泳法が身に付けられる。</p> <p>《武道》基本動作や基本となる技が身につけられる。</p>	定期考査、学習カード、学習ノート、ワークシート、技能（スキル）テスト・記録会、発表会等
思考・判断・表現	<p>【保健・体育理論分野】運動やスポーツの効果と学び方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えられる。健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養える。</p> <p>【体育分野】攻防の仕方や、それぞれの種目における技能に関する自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられる。</p>	授業観察、学習カード、学習ノート、ワークシート、定期考査等
主体的に学習に取り組む態度	<p>【保健・体育理論分野】学習に積極的に取り組める。生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養える。</p> <p>【体育分野】自主的、積極的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとする事、フェアなプレイを守ろうとする事、作戦などについての話し合いに参加しようとする事、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、健康・安全を確保できる。</p>	授業観察、学習カード、学習ノート、ワークシート等

3学年【足立・瀬田】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>【保健・体育理論分野】運動やスポーツの文化について理解できる。個人生活における健康・安全・環境について理解できる。</p> <p>【体育分野】記録の向上や競争の楽しさや喜び、勝敗を競う楽しさや喜び、技ができる楽しさや喜びを味わい、各種目の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解できる。</p> <p>《体づくり》体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせて運動ができる。</p> <p>《陸上競技》短距離走・リレーで、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせられる。長距離走で、ペースを守り一定の距離を走れる。</p> <p>《球技》習得した技能や仲間と連携した動きでゲームを展開できる。ゴール型の種目では、習得したボール操作と空間に走り込むなどの動きによってより高度なゲームでの攻防ができる。ネット型の種目では、習得したボールの操作と定位置に戻るなどの動きによってより高度な攻防ができる。ベースボール型の種目では、習得したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防ができる。</p> <p>《水泳》泳法が身に付けられる。</p>	<p>定期考査、学習カード、学習ノート、ワークシート、技能（スキル）テスト・記録会、発表会等</p>
思考・判断・表現	<p>【保健・体育理論分野】運動やスポーツの文化について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えられる。健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養える。</p> <p>【体育分野】攻防の仕方や、それぞれの種目における技能に関する自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられる。</p>	<p>授業観察、学習カード、学習ノート、ワークシート、定期考査等</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>【保健・体育理論分野】学習に積極的に取り組める。生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養える。</p> <p>【体育分野】自主的、積極的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、健康・安全を確保できる。</p>	<p>授業観察、学習カード、学習ノート、ワークシート等</p>

(8) 技術科

I 学年【山根】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>・生活や社会で利用されている材料と加工の技術や情報の技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能。</p> <p>・材料と加工の技術や情報の技術と生活や社会、環境との関わりについての理解。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図面を読んだり, 描いたりすることができる。 ○安全・適切に材料取り・切断・部品加工を行うことができる。 	<p>定期テスト</p> <p>授業観察</p> <p>作品</p> <p>ワーク</p>
思考・判断・表現	<p>・生活や社会の中から材料と加工の技術や情報の技術に関わる問題を見い出して課題を設定し解決する力。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活の中で利用されている製品に込められた工夫を読み取り, 材料と加工の技術の見方・考え方に気付くことができる。 ○完成した製作品が設定した課題解決をできるか評価するとともに, 設計や製作の過程に対する改善及び修正を考慮することができる。 ○身の回りにある, 情報の技術を利用した機器やサービスに込められた工夫を読み取り, 情報の技術の見方・考え方に気付くことができる。 	<p>定期テスト</p> <p>授業観察</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に材料と加工の技術や情報の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の伝統的な技術が受け継がれ発展し, 現代の生活や産業のものづくりに活用されていることに関心を持っている。 ○進んで材料と加工の技術に関わり, 主体的に理解し, 技能を身につけようとしている。 ○進んで情報の技術に関わり, 主体的に理解し, 技能を身に付けようとしている。 ○知的財産を創造, 保護, 及び活用しようとしている。 	<p>授業観察</p> <p>作品(相互評価)</p> <p>ワーク</p>

2学年【山根】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>・生物育成の技術と生活や社会、環境との関わりについての理解。</p> <p>○育成計画に沿い、観察や検査の結果を踏まえ、安全・適切に育成環境の調節や、作物の管理・収穫ができる。</p> <p>・生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能。</p> <p>・エネルギー変換の技術と生活や社会、環境との関わりについての理解。</p> <p>○自然界にあるエネルギー源から電気エネルギーへの変換方法と安定した電力供給の仕組みを説明できる。</p> <p>○電気エネルギーを、光や熱、動力、音、信号に変換する仕組みを説明することができる。</p> <p>○工具等を適切に用いて、電気機器の保守点検を行うことができる。</p>	<p>定期テスト</p> <p>授業観察</p> <p>作品</p> <p>ワーク</p>
思考・判断・表現	<p>・生活や社会の中から生物育成の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力。</p> <p>○育成計画に基づき、記録したデータと作物の生育状況とを比べながら、合理的な解決作業を決定できる。</p> <p>・生活や社会の中からエネルギー変換の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力。</p> <p>・生活や社会の中から技術的な問題を見いだして課題を設定し解決する力。</p> <p>○持続可能な社会を実現するために、エネルギー変換の技術を評価し、適切な管理・運用の仕方や改良の方向性について考えることができる。</p>	<p>定期テスト</p> <p>授業観察</p> <p>作品(相互評価)</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実にエネルギー変換の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度。</p> <p>○進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。</p> <p>○持続可能な社会の実現に向けて、今あるエネルギー変換の技術を工夫して活用したり、新たなエネルギー変換の技術を創造したりしようとしている。</p>	<p>授業観察</p> <p>作品(相互評価)</p> <p>ワーク</p>

3学年【山根】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>・生活や社会で利用されている技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能や知識を身に着けることができる。</p>	<p>定期テスト 授業観察 作品 ワーク</p>
思考・判断・表現	<p>生活や社会の中から技術的な問題を見いだして課題を設定し解決する力。</p> <p>○木工技術を評価し、適切な管理・運用の仕方や改良の方向性について考えることができる。問題解決に向けての工夫、思考判断ができる。</p>	<p>定期テスト 授業観察 作品（相互評価）</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に生物育成の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度。</p> <p>○進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。</p> <p>○よりよい地域社会の構築を目指して、生物育成の技術を進んで工夫し創造しようとしている。</p>	<p>授業観察 作品（相互評価） ワーク</p>

(9) 家庭科

I 学年【愛知】

評価の観点	主な各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料(予定)
知識・技能	<p>B. 衣食住の生活 【食生活】</p> <p>① 食事の役割や中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康によい食習慣について理解している。</p> <p>② 栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な性質について理解している。</p> <p>③ 中学生に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>④ 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>⑤ 食品や調理用具の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>⑥ 材料に適した加熱調理について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理の特徴を理解している。</p> <p>B. 衣食住の生活 【衣生活】</p> <p>① 製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・製作作品 ・課題プリント ・ワーク ・授業中の活動
思考・判断・表現	<p>① 自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>② 中学生の1日分の献立について、自分自身の生活を振り返り、問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>③ ③日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について実践を評価し、改善に向けて、考察したことを論理的に表現している。等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・製作作品 ・授業プリント ・課題プリント ・ワーク ・授業中の活動
主体的に学習に取り組む態度	<p>①よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>②よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>③日常食の調理において、食品の調理的性質・作り方を理解しながら、班員と協力しながら、調理実習に主体的に取り組もうとし、調理を工夫しながら実践しようとしている。等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢 ・製作作品 ・授業プリント ・課題プリント ・ワーク

2学年【愛知】

評価の観点	主な各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料(予定)
知識・技能	<p>B. 衣食住の生活 【食生活】</p> <p>⑦ 栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な性質について理解している。</p> <p>⑧ 中学生に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>⑨ 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>⑩ 食品や調理用具の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>⑪ 材料に適した加熱調理について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理の特徴を理解している。</p> <p>⑫ 和食文化として、地域の食材を用いた郷土料理やだしを用いた料理、年中行事と行事食について、理解している。</p> <p>B. 衣食住の生活 【衣生活】</p> <p>② 製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・製作作品 ・課題プリント ・ワーク ・授業中の活動
思考・判断・表現	<p>④ 自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>⑤ 中学生の1日分の献立について、自分自身の生活を振り返り、問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>⑥ ③日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について実践を評価し、改善に向けて、考察したことを論理的に表現している。等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・製作作品 ・授業プリント ・課題プリント ・ワーク ・授業中の活動
主体的に学習に取り組む態度	<p>①よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>②よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>③日常食の調理において、食品の調理的性質・作り方を理解しながら、班員と協力しながら、調理実習に主体的に取り組もうとし、調理を工夫しながら実践しようとしている。等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢 ・製作作品 ・授業プリント ・課題プリント ・ワーク

3学年【愛知】

評価の観点	主な各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料(予定)
知識・技能	<p>A 家族・家庭生活 【幼児の生活と家族】</p> <p>① 自分の成長と家族・家庭の関わりが分かり、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。</p> <p>② 幼児の発達と生活の特徴、生活習慣の獲得について理解している。</p> <p>③ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。</p> <p>④ 幼児の遊びを豊かにするおもちゃについて理解しているとともに、適切に製作できる。等</p> <p>⑤ 幼児期の食の特徴について理解している。</p>	<p>・定期考査</p> <p>・製作作品</p> <p>・授業プリント</p> <p>・課題プリント</p> <p>・授業中の活動</p>
思考・判断・表現	<p>① 家族または地域の生活から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>② 幼児の発達に応じた、おもちゃの製作について考え、工夫している。</p> <p>③ 幼児の発達と生活の特徴、あそびについての一連の活動について、実践を評価したり、考察したことを論理的に表現している。</p>	<p>・定期考査</p> <p>・製作作品</p> <p>・授業プリント</p> <p>・課題プリント</p> <p>・授業中の活動</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>① 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり、自身の生活振り返って改善し、生活を工夫しようとしている。</p> <p>② 幼児の生活と遊びについて進んで考え、おもちゃの製作について工夫し、創造し、実践しようとしている。</p>	<p>・授業に取り組む姿勢</p> <p>・製作作品</p> <p>・授業プリント</p> <p>・課題プリント</p>

(10) 英語科

Ⅰ学年【木村】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生で学ぶ言語材料の決まりに関する事項、文の構造、意味や働きを理解している。[知識] ・1年生で言語材料を用いて、話題について聞き取り、読み取ることができる。 ・また、自分の考えを英語で正しく表現したり、即興で伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。さらに正確に書く技能を身に付けている。[技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト、小テスト ・パフォーマンステスト
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ◆聞くこと <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況、自分の興味のある事柄などに応じて、大まかな内容や必要な情報を聞き取ることができる。 ◆読むこと <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況、自分の興味のある事柄などに応じて、必要な情報や大まかな内容を読みとることができる。 ・教科書に書いてある内容がわかる。 ◆話すこと(やり取り) <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況、自分の興味のある事柄などに応じて、簡単な語句や文を用いて、事柄や話題について内容や自分の気持ち、考えを即興で伝え合えることができる。 ◆話すこと(発表) <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況、自分の興味のある事柄などに応じて、簡単な語句や文を用いて、即興で紹介したり、準備した上で発表できたりできる。 ・教科書の文章を音読することができる。 ◆書くこと <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況に応じて、自分や他人を紹介する短い文章が書ける。 ・自分の気持ちや考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト、小テスト ・パフォーマンステスト ・ライティング活動
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の言語活動、学習活動を主体的に行うことができる。 ・見通しを持って授業に取り組み、自分に必要な学習を主体的に考えたり取り組んだりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト、小テスト ・授業の取り組み ・ペア、グループ活動 ・ワークシート

2学年【小嶋】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<p>2年生で学ぶ外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解する(=知識)とともに、これらの知識を課題や状況に合わせて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりできる(=技能)を身に付けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト、小テスト ・パフォーマンステスト
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 聞くこと <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について、必要な情報を聞き取ったり、話の概要や短い説明の要点を捉えたりすることができる。 ◆ 読むこと <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ったり、短い文章の概要や要点を捉えたりすることができる。 ・教科書やまとまった英文の内容がわかる。 ◆ 話すこと[やり取り] <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理した上で、簡単な語句や文を用いて即興で会話を継続することができる。 ◆ 話すこと[発表] <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ◆ 書くこと <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション活動 ・単元テスト、小テスト ・パフォーマンステスト ・ライティング活動
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・授業中の言語活動、学習活動を主体的に行うことができる。 ・定期考査やパフォーマンステスト等を通じて、目標を立てることやふり返りを行い、学習に取り組むことができる。また、改善点を見つけて、次の学習の見通しを立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・課題の取り組み状況 ・パフォーマンステスト ・ふり返りシート

3学年【松森】

評価の観点	各観点の具体的な項目・内容	主な評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 ・3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト、小テスト ・パフォーマンステスト
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 聞くこと <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的话题の話や会話を聞いて、重要な情報を聞き取っている。 ◆ 読むこと <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、簡単な英語で書かれた情報を読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ◆ 話すこと〔やり取り〕 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、過去のできごとや自分の経験などについて、即興である程度会話をつづけている。 ◆ 話すこと〔発表〕 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、身近な事柄について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、まとまりのある内容を発表している。 ◆ 書くこと <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちを整理して、まとまりのある文を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト、小テスト ・パフォーマンステスト ・ライティング活動
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の言語活動、学習活動を主体的に行うことができる。 ・見通しを持って授業に取り組み、自分に必要な学習を主体的に考えたり取り組んだりすることができる。 ・ノートやワーク、プリントなど、工夫して取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・ペア、グループ活動 ・ワークシート ・課題の取り組み状況